



令和元年

救急統計

Emergency Med.serv. statistics 2019

薩摩川内市消防局

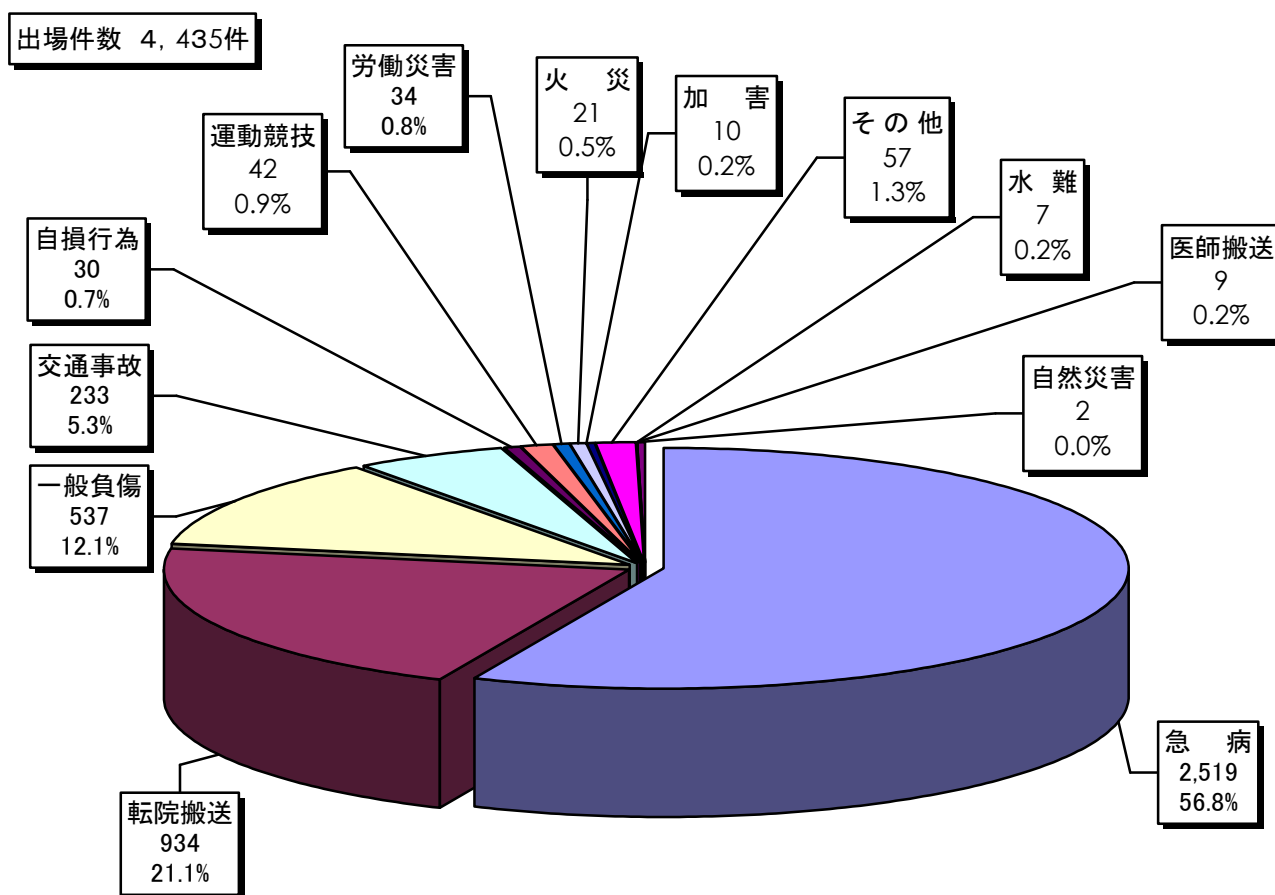
目 次

1	救急概要	1
2	救急活動状況	3
	過去10年間の出場状況	4
3	傷病程度別搬送状況	5
4	年齢区分別搬送状況	6
5	地域別出場件数状況	8
6	地域別年齢区分別搬送者の推移	9
7	救急隊別出場件数状況	12
8	現場到着所要時間出場件数状況	13
9	救急隊員応急処置実施件数状況	14
10	救急隊・救急救命士の現況	15
11	住民に対する応急手当普及啓発活動状況	16
12	CPA患者社会復帰状況	17
13	薩摩川内市消防局　ドクターヘリ要請件数	18

1 救急概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

令和元年中は、4,435件出場し、3,968人を搬送しました。これは、昨年と比較して、出場件数は105件の増、搬送人員は47人の増となりました。



(2) 事故種別及び搬送人員

事故種別では、急病によるものが最も多く2,519件で全体の56.8%を占め、次いで転院搬送の934件(21.1%)、一般負傷の537件(12.1%)、交通事故の233件(5.3%)となっています。

搬送人員でも、急病によるものが多く2,248人で全体の56.7%を占め、次いで転院搬送の887人(22.4%)、一般負傷の497人(12.5%)となっています。

(3) 搬送医療機関等

医療機関別搬送状況は、救急告示医療機関[※]へ3,094人(78.0%)、その他の医療機関等へ874人(22.0%)を搬送しました。

搬送医療機関先は、管轄内の医療機関へ3,560人(89.7%)、管轄外の医療機関へ408人(10.2%)搬送しました。

※ 救急告示医療機関：救急隊によって搬送される患者を受け入れる医療機関の確保のため、救急医療を行うことを表明している病院・診療所のこと。救急病院等を定める省令に基づき、県知事が認定します。

管内では、川内市医師会立市民病院、済生会川内病院、市比野記念病院、上村病院、森園病院、高江記念病院、若松記念病院の7医療機関。

(4) 甑島からの島外搬送

甑島からの島外搬送は、令和元年中に89件(里地域13件、上甑地域35件、下甑地域35件、鹿島地域6件)あり、昨年より10件の増でした。

島外搬送手段としては、船舶が69件(フェリーニューこしき37件、高速船甑島8件、漁船24件)、ヘリコプターが20件(鹿児島県ドクターヘリ19件、自衛隊ヘリ1件)となっています。

島外搬送における収容先は、鹿児島市へ43件、いちき串木野市へ26件、薩摩川内市へ20件となっています。

(5) 救急救命士の処置状況

消防局には42人の救急救命士が勤務していますが、うち気管挿管認定救命士が30人、薬剤投与認定救命士が42人(うちブドウ糖投与・血糖測定認定34人)配置されています。

令和元年中に発生した重度傷病者(心肺機能停止患者)は129人で、90人を医療機関へ搬送し、うち63人に対し特定行為を実施しました。

特定行為の内訳は、気管挿管26回、静脈路確保(輸液)56回、アドレナリン投与16回、その他血糖測定79回、ブドウ糖投与7回でした。

昨年と比較すると、搬送した重度傷病者は7人増加しています。

2 救急活動状況

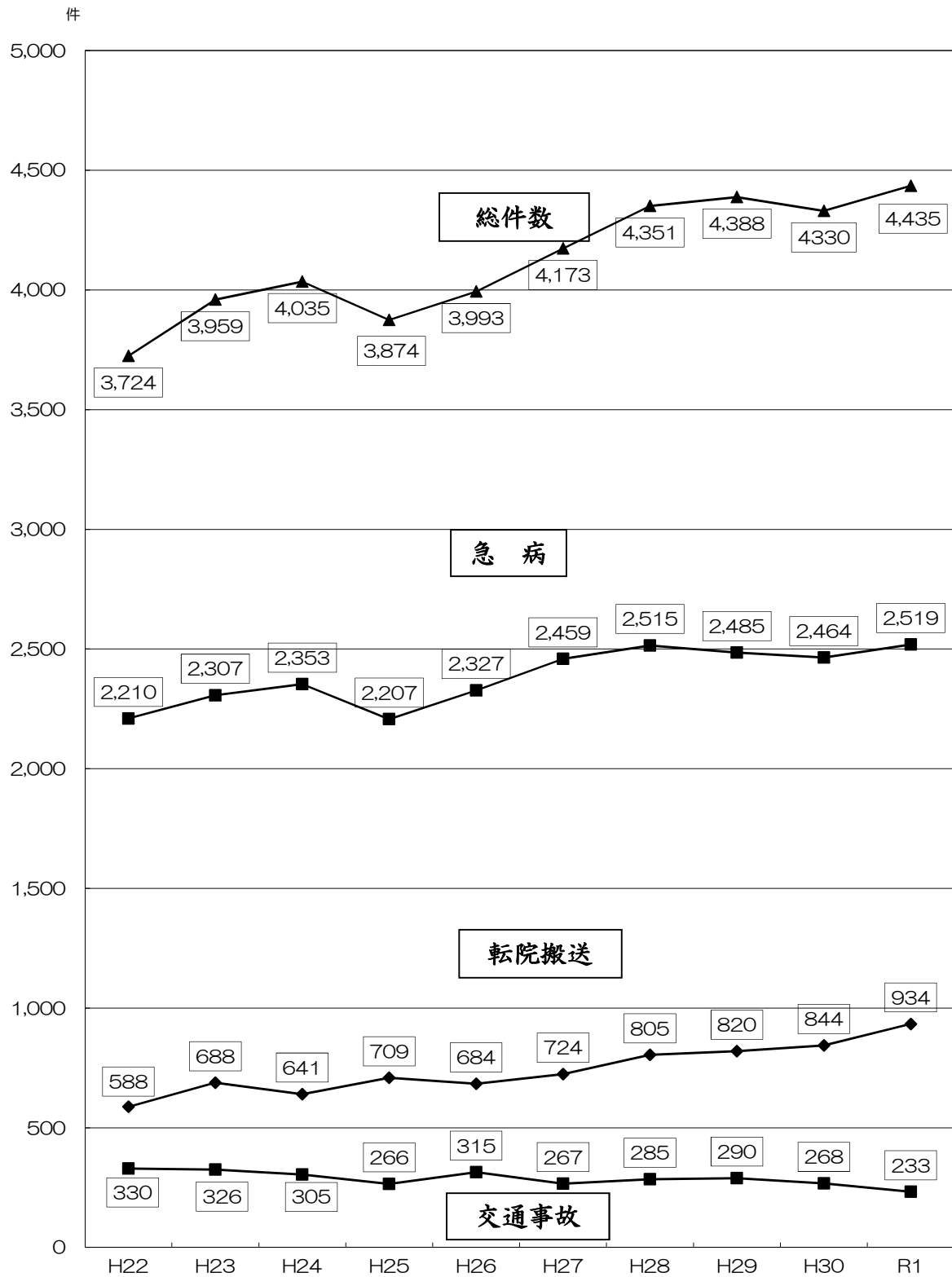
() は割合
前年比、▲は減

年 事故種別	出 場 件 数				搬 送 人 員				
	元 年	30 年	前 年 比	構 成 比	元 年	30 年	前 年 比	構 成 比	
火 災	21 (0.5)	12 (0.4)	9	0.5%	3 (0.1)	1 (0.1)	2	0.1%	
自然災害	2 (0.1)	0 (0.0)	2	0.0%	1 (0.0)	0 (0.0)	1	0.0%	
水 難	7 (0.2)	4 (0.1)	3	0.2%	3 (0.1)	2 (0.1)	1	0.1%	
交通事故	233 (5.3)	268 (7.9)	▲ 35	5.3%	219 (5.5)	253 (6.4)	▲ 34	5.5%	
労働災害	34 (0.8)	44 (0.7)	▲ 10	0.8%	34 (0.9)	42 (1.1)	▲ 8	0.9%	
運動競技	42 (1.0)	43 (1.0)	▲ 1	0.9%	40 (1.0)	39 (1.1)	1	1.0%	
一般負傷	537 (12.1)	538 (12.4)	▲ 1	12.1%	497 (12.5)	499 (12.6)	▲ 2	12.5%	
加 害	10 (0.2)	15 (0.2)	▲ 5	0.2%	6 (0.2)	13 (0.2)	▲ 7	0.2%	
自損行為	30 (0.7)	35 (1.1)	▲ 5	0.7%	17 (0.4)	26 (0.6)	▲ 9	0.4%	
急 病	2,519 (56.8)	2,464 (58.3)	55	56.8%	2,248 (56.7)	2,227 (58.3)	21	56.7%	
その他	転院搬送	934 (21.1)	844 (17.1)	90	21.1%	887 (22.4)	807 (17.4)	80	22.4%
	医師搬送	9 (0.2)	7 (0.1)	2	0.2%	0 (0.0)	0 (0.0)	0	0.0%
	その他	57 (1.3)	56 (0.8)	1	1.3%	13 (0.3)	12 (0.2)	1	0.3%
合 計	4,435	4,330	105	100.0%	3,968	3,921	47	100.0%	

深夜帯における出場状況 (23:00 ~ 8:30)

	総件数	うち深夜帯		総件数(転院搬送除く)	うち深夜帯(転院搬送除く)	
令和元年	4,435	970	21.9%	3,501	899	25.7%
平成30年	4,330	944	21.8%	3,486	872	25.0%

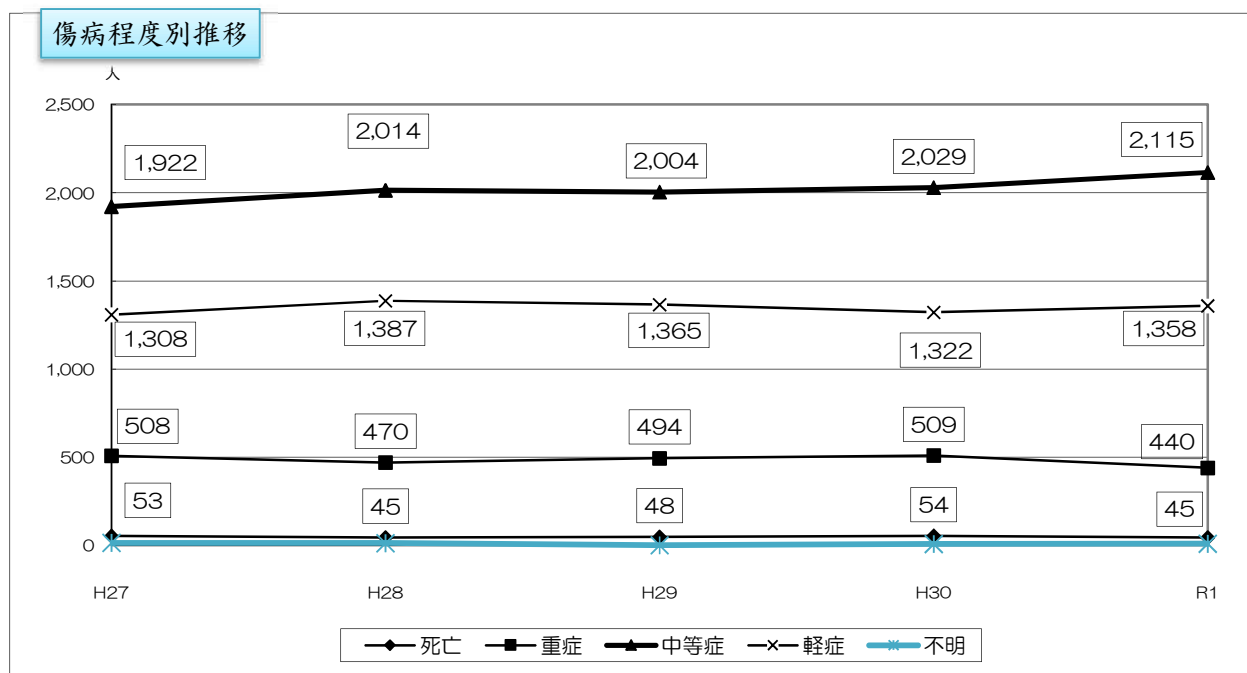
過去10年間の出場状況



3 傷病程度別搬送状況

事故種別 \ 程度	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
火災		1		2		3
自然災害				1		1
水難			2	1		3
交通事故	2	8	64	145		219
労働災害	1	5	14	14		34
運動競技		1	18	21		40
一般負傷	5	43	263	186		497
加害		1	2	3		6
自損行為	2	3	9	3		17
急病	34	193	1,057	963	1	2,248
転院搬送	1	185	680	18	3	887
その他			6	1	6	13
合計	45	440	2,115	1,358	10	3,968
構成比(%)	1.1	11.1	53.3	34.2	0.3	100
前年	54	509	2,029	1,322	7	3,921
前年比	6	-69	86	▲43	3	47

死亡 死亡と診断されたもの
 重症 3週間以上の入院加療が必要なもの
 中等症 入院を必要とするもので重症に至らないもの
 軽症 軽易で入院を必要としないもの



軽症者搬送割合の推移

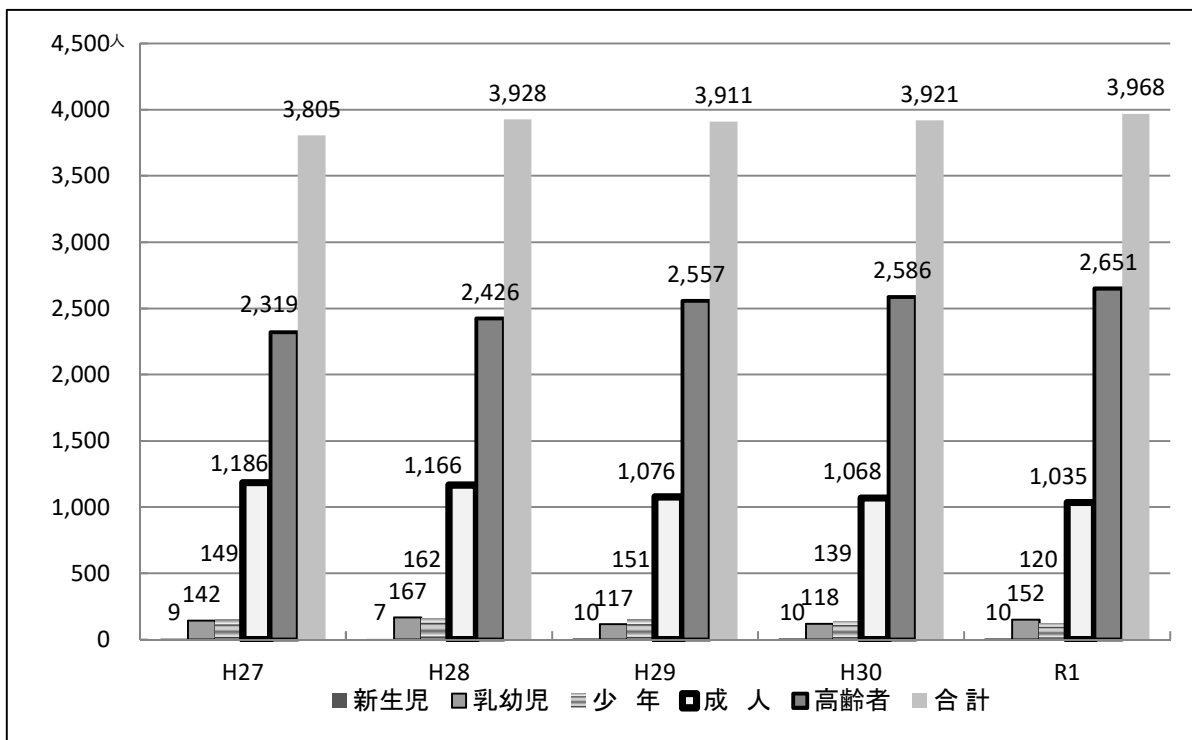
事故種別 \ 年	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
軽症者の割合	38.0	40.0	37.2	35.8	35.5	34.4	35.3	34.9	33.7	34.2
(%) 急病	41.1	44.3	38.0	39.8	38.6	37.6	41.0	39.9	39.1	42.9
交通事故	67.1	68.0	73.4	69.7	62.8	63.7	65.8	64.9	70.0	66.2
一般負傷	38.8	40.7	46.6	39.8	43.9	43.9	38.6	41.5	39.5	37.4
その他	8.8	10.3	12.4	10.9	4.3	3.2	8.8	2.5	3.2	3.1

4 年齢区分別搬送状況

事故種別 \ 年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災				1	2	3
自然災害				1		1
水難			1	2		3
交通事故		10	14	119	76	219
労働災害				25	9	34
運動競技			21	13	6	40
一般負傷		13	12	90	382	497
加害			1	2	3	6
自損行為				14	3	17
急病	2	109	56	567	1,514	2,248
転院搬送	8	20	15	197	647	887
その他				4	9	13
合計	10	152	120	1,035	2,651	3,968
構成比(%)	0.3	3.8	3.0	26.1	66.8	100
前年	10	118	139	1,068	2,586	3,921
前年比	0	1	▲12	▲8	65	47

新生児 生後28日未満
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
 少年 満7歳以上満18歳未満
 成人 満18歳以上満65歳未満
 高齢者 満65歳以上

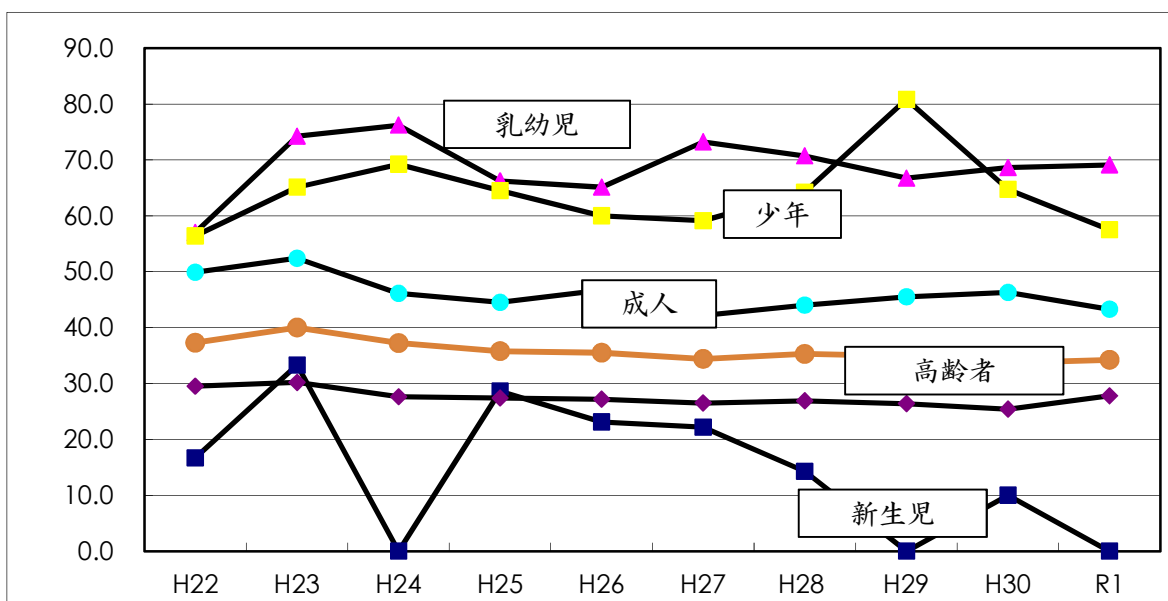
年齢区分別推移



年齢区分別軽症者搬送割合推移

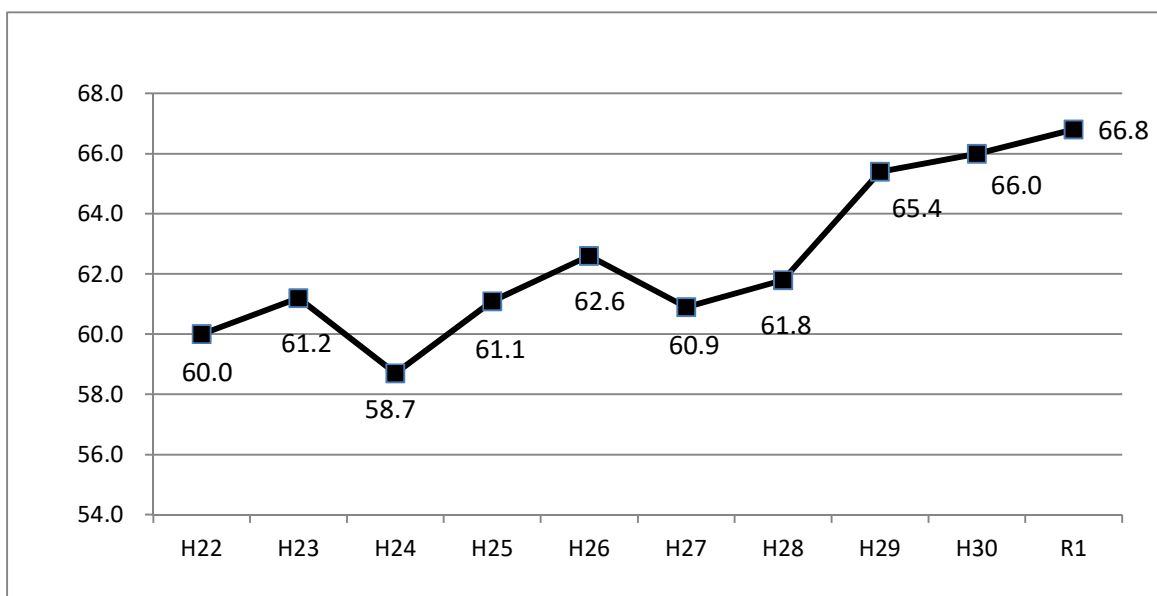
(%)

年区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
新生児	16.7	33.3	0.0	28.6	23.1	22.2	14.3	0.0	10.0	0.0
乳幼児	57.0	74.2	76.2	66.2	65.1	73.2	70.7	66.7	68.6	69.1
少年	56.4	65.1	69.2	64.5	60.0	59.1	64.2	80.8	64.7	57.5
成人	49.9	52.4	46.1	44.5	46.7	42.2	44.0	45.5	46.3	43.3
高齢者	29.5	30.2	27.6	27.4	27.2	26.5	26.9	26.4	25.4	27.8
全体	37.3	40.0	37.2	35.8	35.5	34.4	35.3	34.9	33.7	34.2



高齢者の搬送割合推移

(%)



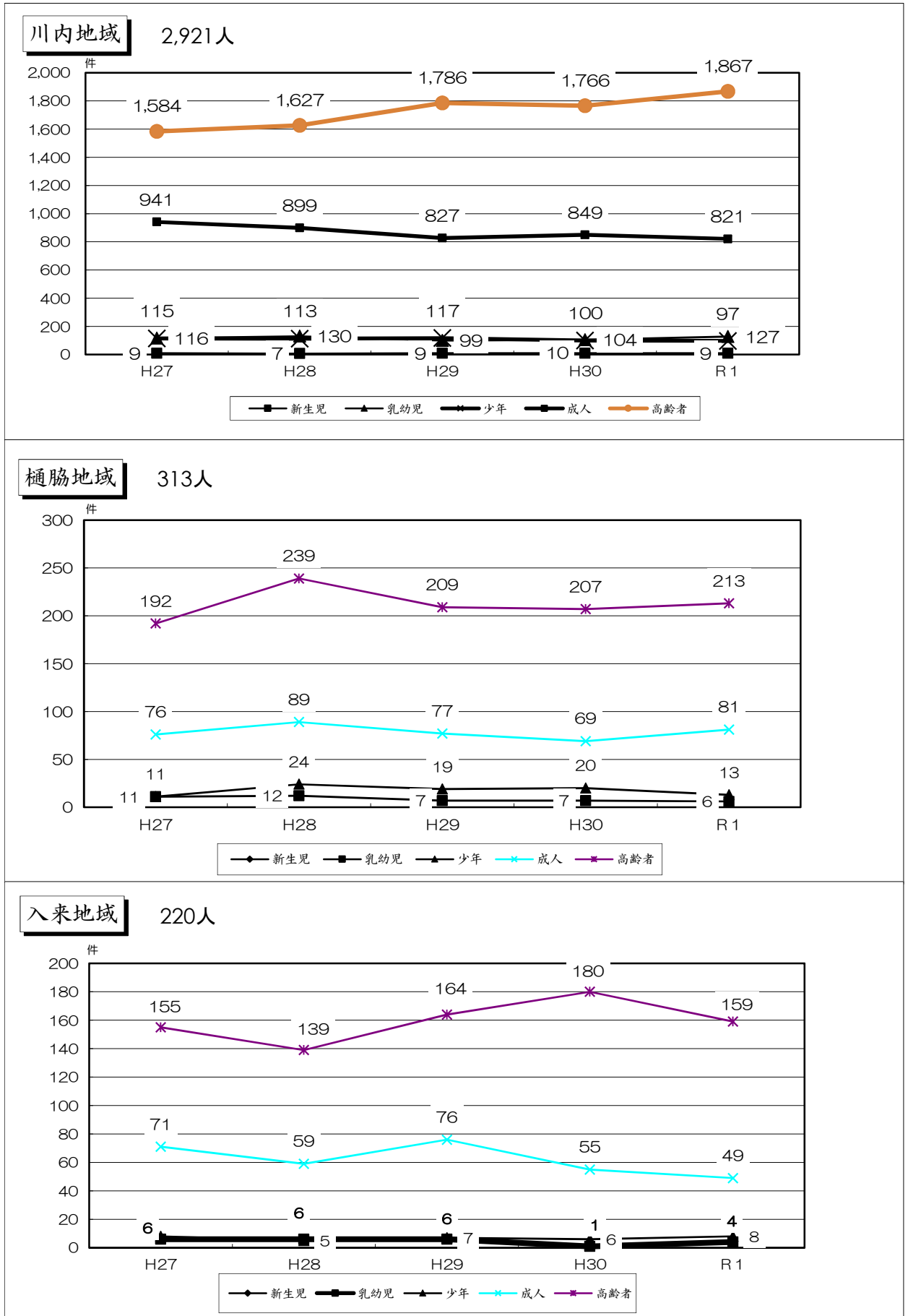
5 地域別救急出場状況

()は、前年

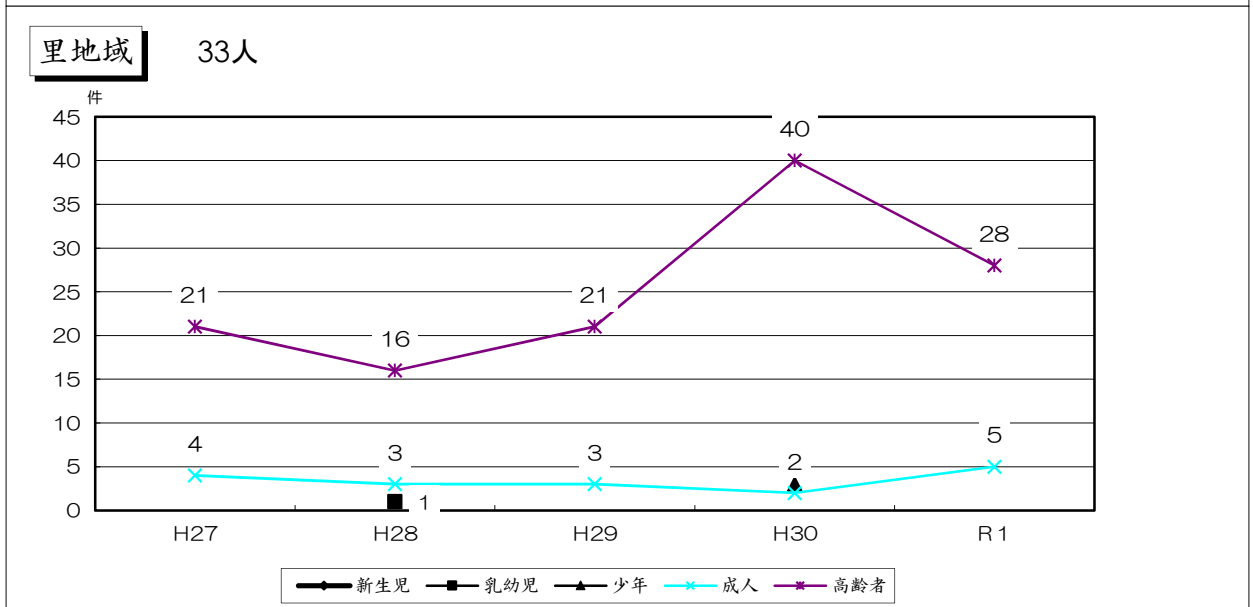
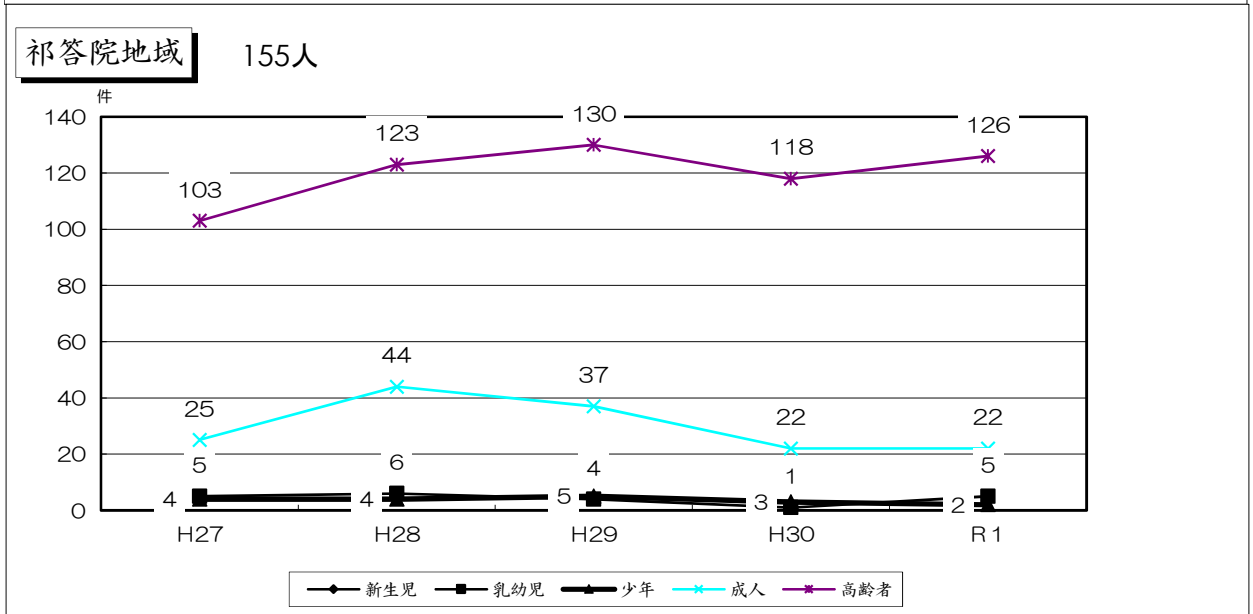
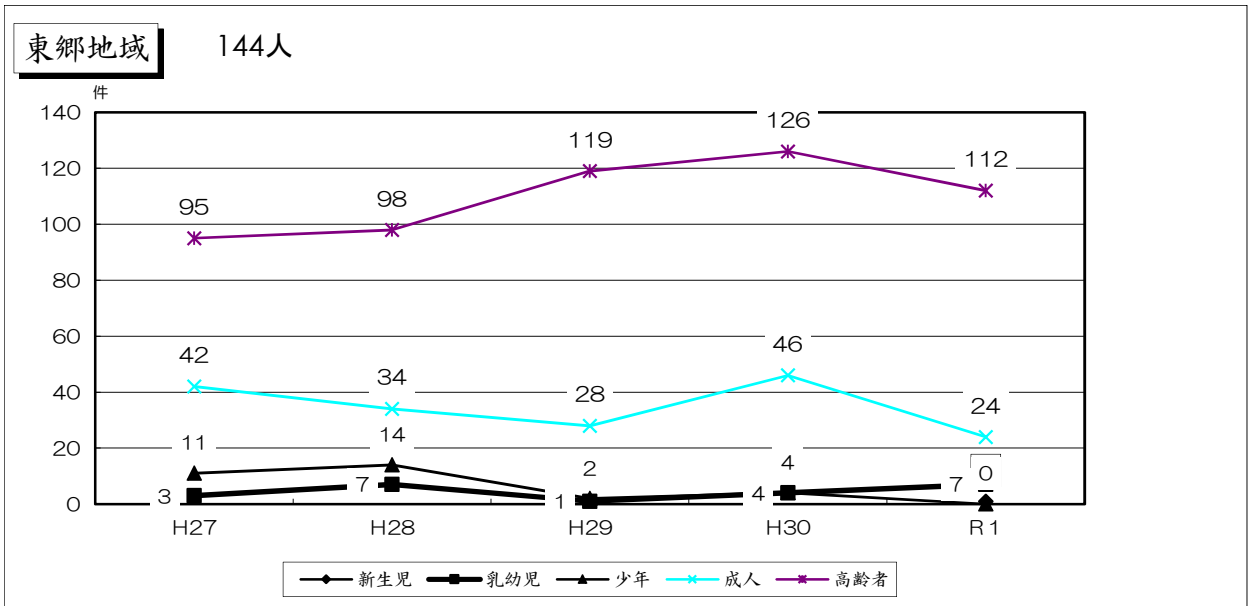
地域 種別	川 内	樋 脇	入 来	東 郷	祁 答 院	里	上 甌	下 甌	鹿 島	串 木 野	そ の 他	合 計	比 較
火災	9 (6)	3 (2)	3	2	2 (1)	(1)	1 (1)	1 (1)				21 (12)	9
自然災害		1			1							2	2
水難事故	4 (3)	(1)			1	1	1					7 (4)	3
交通事故	173 (192)	23 (18)	16 (19)	5 (20)	12 (12)	(1)	(1)	3 (4)	1		(1)	233 (268)	▲ 35
労働災害	29 (30)	(3)	1 (2)	2 (4)	1 (4)		(1)	1				34 (44)	▲ 10
運動競技	27 (29)	9 (8)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	(1)						42 (43)	▲ 1
一般負傷	362 (373)	43 (44)	44 (34)	30 (37)	26 (25)	6 (6)	8 (7)	16 (9)		2 (3)		537 (538)	▲ 1
加害	9 (13)	1 (1)		(1)								10 (15)	▲ 5
自損行為	24 (29)	1 (3)	2	3 (1)				(2)				30 (35)	▲ 5
急病	1,793 (1,707)	206 (195)	155 (186)	113 (141)	131 (97)	21 (28)	30 (34)	49 (53)	6 (11)	15 (12)		2,519 (2,464)	55
転院搬送	737 (657)	50 (48)	21 (15)		10 (20)	10 (15)	29 (21)	34 (30)	5 (6)	38 (32)		934 (844)	90
その他	56 (48)	(2)	1 (4)		(2)	8 (5)	1 (2)					66 (63)	3
合計	3,223 (3,087)	337 (325)	245 (261)	157 (206)	186 (163)	46 (57)	70 (67)	104 (99)	12 (17)	55 (47)	(1)	4,435 (4,330)	105

※ その他・・・傷病者不搬送件数のうち、救急事故種別に分類されないもの

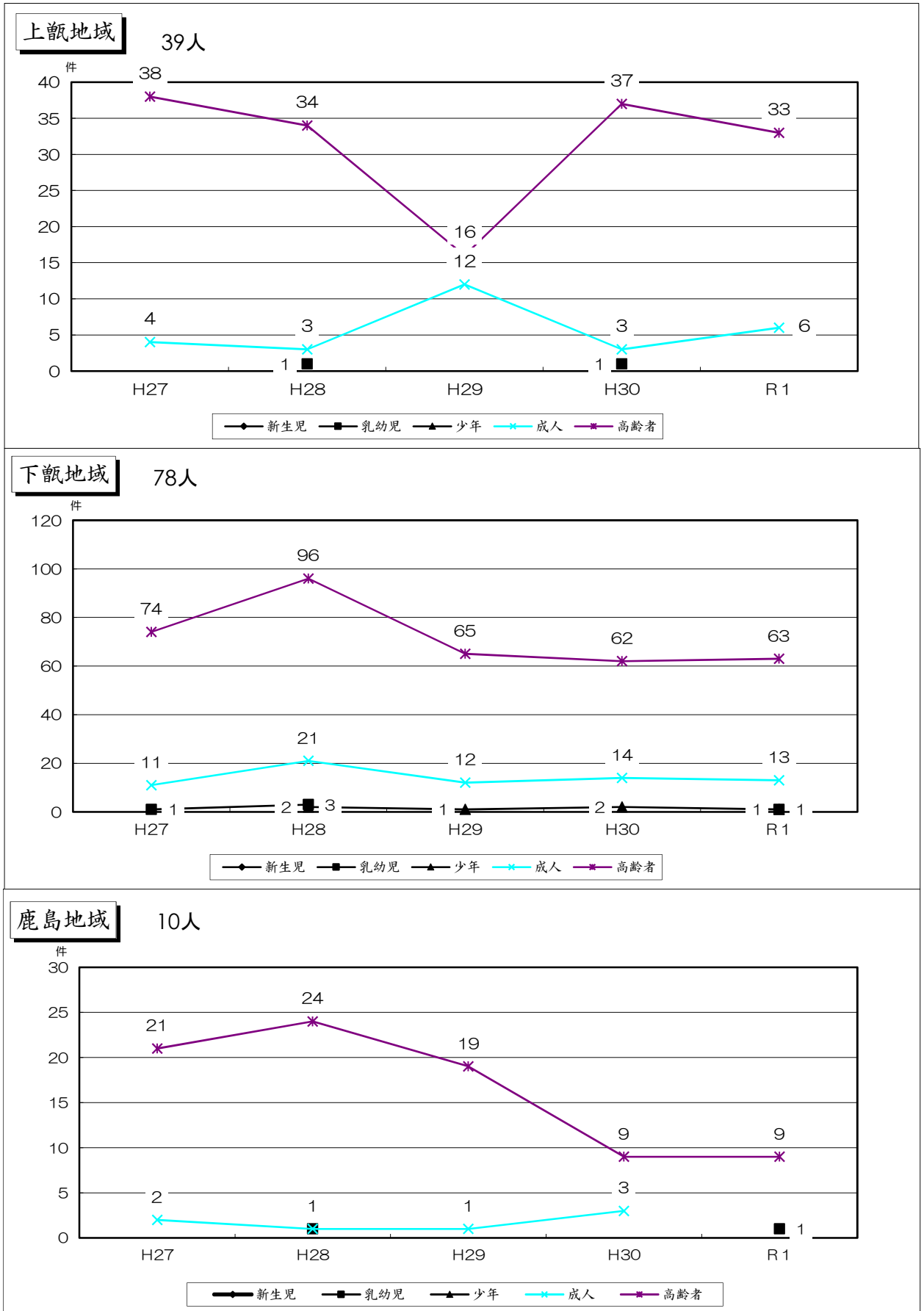
6 地域別年齢区分別搬送者の推移(1/3)



6 地域別年齢区分別搬送者の推移(2/3)



6 地域別年齢区分別搬送者の推移(3/3)



7 救急隊別出場件数状況

救急隊 事故種別	中 央 署					東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署	合 計	P A 連 携					合 計
	小 計	中 央 署	南 部 分 署	上 甌 分 駐 所	下 甌 分 駐 所					中 央 署	南 部 分 署	東 部 署	祁 答 院 分 署	西 部 署	
火 災	17	7	8	1	1	2	1	1	21						
自然災害						1	1		2						
水 難	3		1	2			1	3	7						
交 通	155	56	95		4	33	19	26	233	10	24	8	1	5	48
労働災害	25	12	12		1	2	1	6	34	1	1			1	3
運動競技	25	10	15			12	1	4	42		1				1
一般負傷	376	123	224	13	16	79	36	46	537	9	19	2	3	6	39
加 害	8	3	5			1		1	10		2				2
自損行為	22	7	15			1	1	6	30	2	6	1	1	2	12
急 病	1768	603	1058	52	55	352	136	263	2519	84	166	45	15	53	363
その他	転院搬送	766	362	326	39	39	85	14	69	934					1
	その他	57	20	28	9		2		7	66	3	4			7
合 計 (前年)		3222	1203	1787	116	116	570	211	432	4435	109	223	56	20	68
		(3,089)	(2,457)	(434)	(83)	(115)	(622)	(213)	(464)	(4,388)	(123)	(202)	(71)	(12)	(52)
構成比 (%)		72.6	27.1	40.3	2.6	2.6	12.9	4.8	9.7	100					

※ P A 連 携
 ポンプ車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時に出場するものであり、双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。
 心肺停止患者等の重篤な患者の現場や山中等の搬送困難な現場において、救急活動を実施する人員を増やすことにより、応急手当や救急車までの搬送時間を短縮し、救命率を上げることを目的として、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出場させています。



8 現場到着所要時間別出場件数状況

※現場到着時間

消防の覚知時刻（119番入電時刻）から、現場に到着するまでの時間をいう。

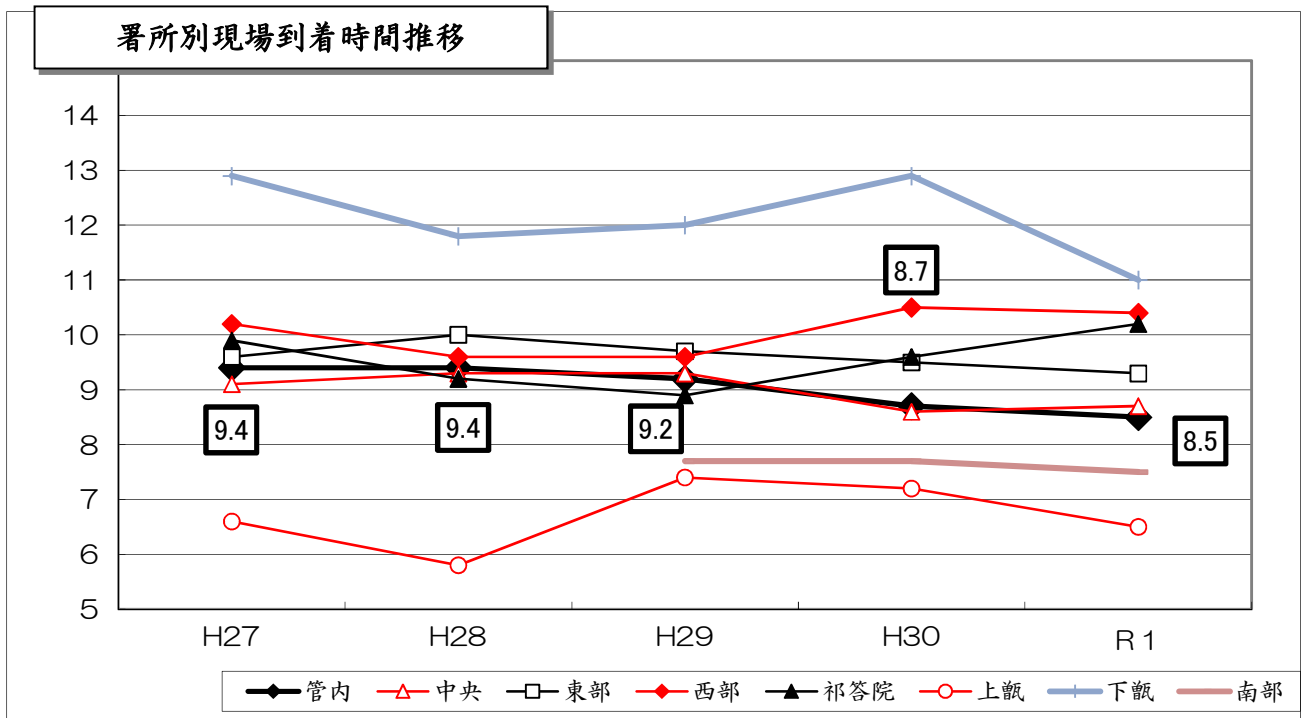
事故種別 到着時間	急病	交通	一般負傷	その他	計
3分未満	48	6	12	166	232
3分以上 5分未満	274	34	60	264	632
5分以上 10分未満	1,403	114	280	472	2,269
10分以上 20分未満	743	75	170	206	1,194
20分以上	51	4	15	38	108
計	2,519	233	537	1,146	4,435
現場到着 最短所要時間	1分未満	1分未満	1分未満	1分未満	
現場到着 最長所要時間	※1 41分	※2 29分	※3 31分	※4 41分	
現場到着 平均所要時間	8.9分	9.0分	9.2分	7.2分	8.5分

※1 他署管轄区域内へのお出要請

※2 他署管轄区域内へのお出要請

※3 管轄署の遠隔地からの出要請

※4 管轄署の遠隔地からの出要請



※南部分署については、平成29年10月5日17時15分から救急隊配備

※□枠は、消防局現場到着時間

9 救急隊員応急処置実施件数状況

応急処置		事故種別				合計	前年	前年比	
		急病	交通事故	一般負傷	その他				
止	血	9	6	44	8	67	66	1	
固	定	3	67	47	32	149	149	0	
心	肺	55	2	7	4	68	90	▲ 22	
酸	素	404	16	23	245	688	740	▲ 52	
気	道	72	2	7	9	90	83	7	
ただし、※1,2,3を除く									
保	温	88	7	10	28	133	329	▲ 196	
被	覆	10	42	100	24	176	163	13	
除	細	7			1	8	16	▲ 8	
	動								
	在宅療法継続	4		1		5	9	▲ 4	
※1	経鼻エアウェイ	8				8	5	3	
	咽頭鏡・鉗子					0	2	▲ 2	
	ショックパンツ					0	0	0	
	血圧測定	2,078	203	467	924	3,672	3,640	32	
	聴診器による心音・呼吸音等聴取	593	62	62	106	823	1,107	▲ 284	
	血中酸素飽和度測定	2,152	212	477	972	3,813	3,774	39	
	心電図	1,533	61	193	429	2,216	2,015	201	
特定行為	静脈路確保	CPA前	13	3		16	24	▲ 8	
		CPA後	30	1	5	4	40	50	▲ 10
	※2	ラリングアルマスク等					0	4	▲ 4
	※3	気管挿管	21		3	2	26	28	▲ 2
	薬剤投与	アドレナリン	11		3	2	16	27	▲ 11
ブドウ糖		7				7	14	▲ 7	
	血糖値測定	74	1	3	1	79	90	▲ 11	
	その他の応急処置	1,943	129	360	662	3,094	2,786	308	
	処置人員	2,240	217	495	993	3,945	3,887	58	
	構成比	56.8	5.5	12.6	25.2	100.0			

※ 静脈路確保（CPA前）、血糖値測定、薬剤投与（ブドウ糖）については、平成28年から有資格者が誕生したことによる。

10 救急隊・救急救命士の現況

【令和2年1月1日現在】

(1) 救急隊・救急救命士の配置状況

所 属	救急隊数	救急救命士数	備 考
消 防 本 部		5	警防課1 通信指令課4
中央消防署	1	8	
南 部 分 署	1	7	
上 甑 分 駐 所	1	2	
下 甑 分 駐 所	1	2	
東 部 消 防 署	1	6	
祁 答 院 分 署	1	4	
西 部 消 防 署	1	8	
合 計	7	42	

※ 2名の救急救命士については、就業前病院実習未実施のため計上なし。

(2) 救急救命士の資格認定状況

資 格	認定者	備 考
救急救命士	42	
気管挿管	30	
ビデオ喉頭鏡※	24	
静脈路確保(輸液)	42	
心肺停止前実施※	38	
薬剤投与(アドレナリン)	42	
血糖測定・ブドウ糖投与※	38	
指導救命士講習修了	6	認定者 3名

※については、平成26年4月1日救急救命士法改正に伴い、処置拡大が図られた。

1 1 住民に対する応急手当普及啓発活動状況

		H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1
実施回数		133	140	142	146	125	103	133	153	118	102
受講者数		2,590	2,866	2,729	2,773	2,626	2,665	3,417	3,402	2,371	2,451
累 計		17,817	20,683	23,412	26,185	28,811	31,476	34,893	38,295	40,666	43,117
受講割合	全市民	17.0%	19.7%	22.3%	24.9%	27.4%	30.0%	33.2%	36.5%	38.7%	41.1%
	初回受講者	—	—	—	60%	77%	76%	79%	73%	74%	72%

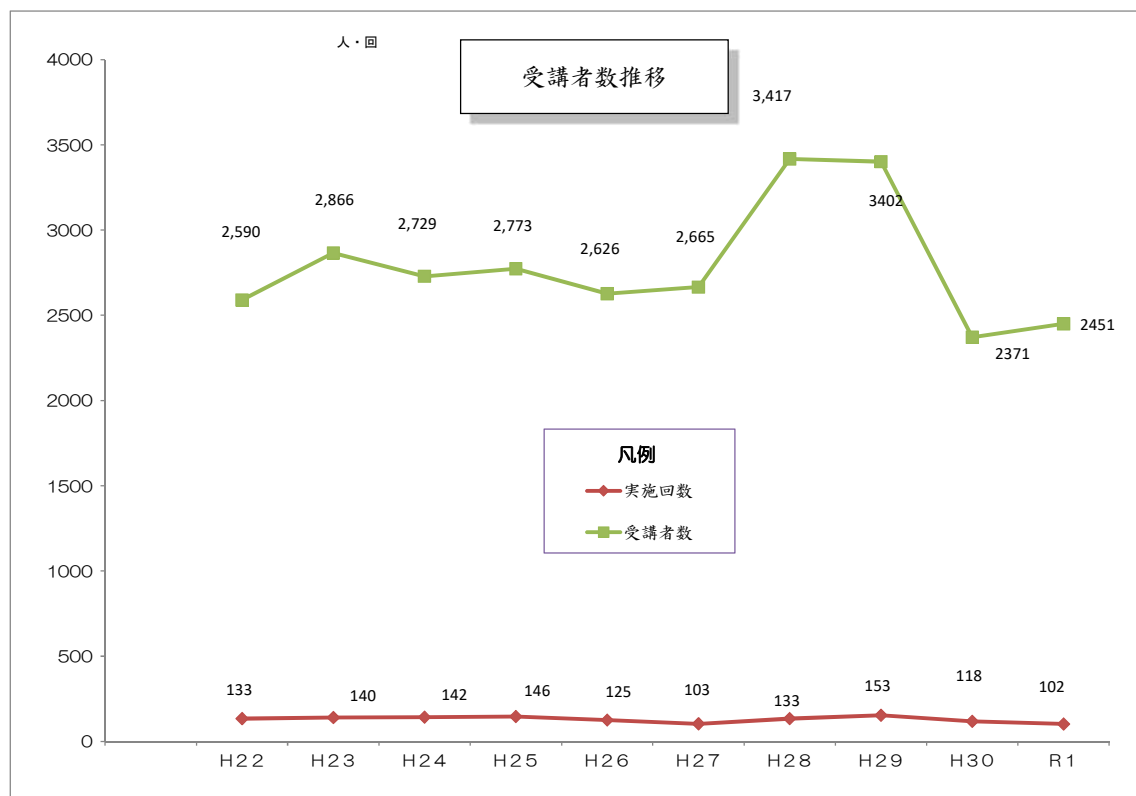
※ 累計については、平成10年からの受講者数【受講割合については、合併時人口約105,000人で算定】

※ 平成17年から、AEDを含む講習会を開催



複数回受講者数

2回目	3781人
3回目	1349人
4回目	375人
5回目	172人
6回目	95人
7回目	43人
8回目	27人
9回目	16人
10回目	16人
11回以上	8人



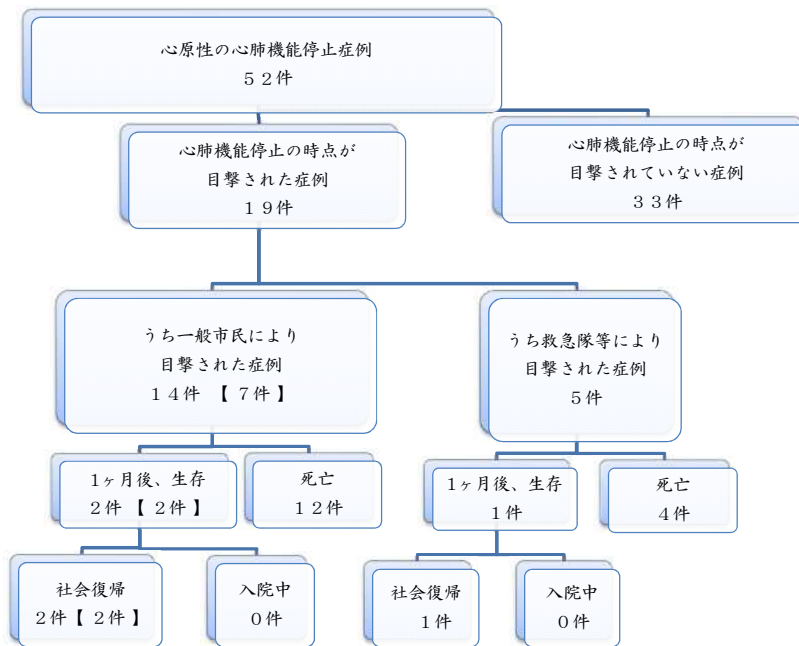
1.2 CPA患者社会復帰状況

区分 \ 年	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
CPA患者数(人)	72	84	66	98	77	78	86	110	105	71	88	88	77	83	90	77
バイスタンダー数(人)	11	27	24	42	31	36	29	42	44	26	38	45	45	58	44	22
バイスタンダーCPR実施率(%)	15.3	32.1	36.4	42.9	40.3	46.2	33.7	38.2	41.9	36.6	43.2	51.1	58.4	63.8	71.4	69.7
CPR口頭指導(件)	—	27	11	24	32	41	32	48	54	33	45	42	42	56	60	34
CPR実施率(%)	—	59.3	81.8	62.5	56.3	58.5	43.8	58.3	64.8	57.6	66.6	83.8	66.7	66.1	58.3	69.7
蘇生率(%)	0.0	0.0	9.1	17.3	14.3	12.8	20.9	19.1	19.0	19.7	15.9	23.9	27.3	12.5	13.3	6.4
社会復帰者(人)	0	0	3	6	6	4	2	4	2	2	0	4	1	6	5	3
社会復帰率(%)	0.0	0.0	4.5	6.1	7.8	5.1	2.3	3.6	1.9	2.8	0.0	4.5	1.3	7.2	5.6	3.9

- * CPA・・・CardioPulmonary Arrestの略で、心肺停止のことをいう。
- * CPR・・・CardioPulmonary Resuscitationの略で、心肺蘇生法のことをいう。
- * バイスタンダー・・・救急現場に居合わせた人(発見者、同伴者等)。
- * 社会復帰・・・心肺停止により救急搬送された人が、回復により歩いて退院したことをさす。

心原性で心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率及び1ヶ月後社会復帰率

※ 心原性：心停止の原因が心疾患によると推定されるもの



※ 【 】内は、各項目のうちバイスタンダーによるCPRが実施された症例

平成17年からの状況

区分 \ 年	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
心原性で心肺機能停止症例(件)	47	30	51	46	35	46	54	62	44	58	58	42	44	63	52
心肺機能停止の時点が目撃された症例	17	15	21	15	17	20	26	17	21	32	25	20	22	29	19
うち一般市民により目撃された症例	12	12	19	12	15	15	21	12	19	27	19	16	21	25	14
1ヶ月後生存(人)	0	1	4	3	1	3	5	3	3	2	2	1	4	4	2
生存率(管内%)	0.0	8.3	21.1	25.0	6.7	20.0	23.8	25.0	15.8	7.4	10.5	6.3	19.1	16.0	14.3
生存率(全国%)	7.2	8.4	10.2	10.4	11.4	11.4	11.4	11.5	11.9	14.8	13.0	11.7	13.5	17.5	—
うち救急隊等により目撃された症例(件)	5	3	2	3	2	5	5	5	2	5	6	4	1	4	5
1ヶ月後生存(人)	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	1
生存率(%)	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0	25.0	20.0
心肺機能停止の時点が目撃されていない症例(件)	30	25	30	31	18	26	39	45	23	26	33	22	22	34	33

13 薩摩川内市消防局 ドクターヘリ要請件数

運航開始 ~ R1.12/31 現在

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成25年	23	14	1	1	2	2	3						1		
		8			1	1	1								
	搬送	Uターン	1	1	1	1	2								
	パターン	Jターン		1	1		1								
		1ターン					1								

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成26年	21	10	5	3	3		2						1		
		6			2		1								
	搬送	Uターン	3	1	1		1								
	パターン	Jターン	2	2	1		1								
		1ターン													

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成27年	25	10	3	5	2	3	2						2		
		5			1	1	1								
	搬送	Uターン	3	1	2	1	1								
	パターン	Jターン		3	1		1								
		1ターン		1			1								

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成28年	46	13	5	7	6	3	3						12		
		8		1	2	1	1								
	搬送	Uターン	3	3	5	1	1								
	パターン	Jターン		2	1		2								
		1ターン	2	2											

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成29年	102	19	12	22	10	9	2	2	2	2	1		28	1	
		11		3	2										
	搬送	Uターン	10	17	7	2	2								
	パターン	Jターン		1	1										
		1ターン	2	4	2		7								

重複要請1/30 入来町

火災1
自損行為1

年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
平成30年	118	18	8	20	6	14	3	4	4	6	2	3	49		
		7		4		1									
	搬送	Uターン	3	13	4	4	6	2							
	パターン	Jターン	2	2			3								
		1ターン	3	5	1	5									

※他1件 不搬送(死亡確認)

水難2
運動競技1

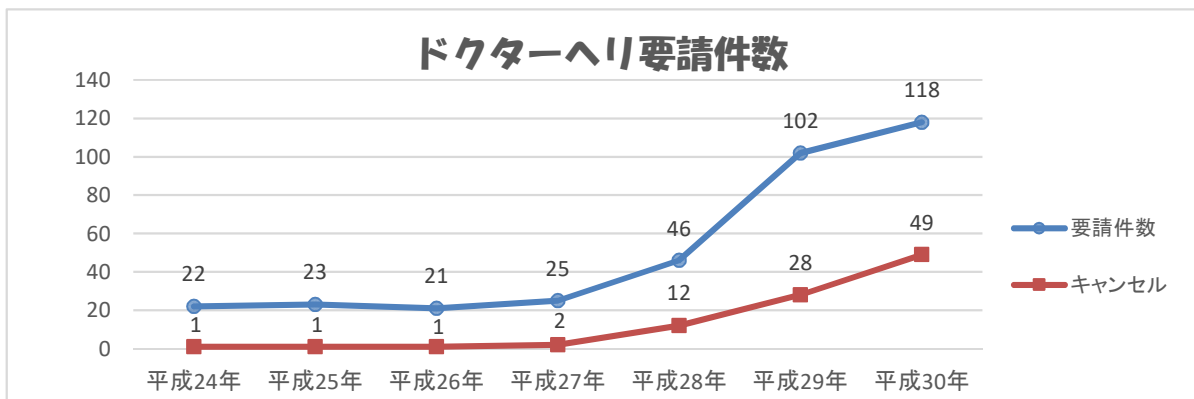
年	総件数	転院搬送		交通事故		急病		労働災害		一般負傷		その他		キャンセル	
		うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち		
令和元年	170	29	7	39	5	9	1	4	4	4	1		80	3	
		16		4											
	搬送	Uターン	4	13	1	4	4								
	パターン	Jターン	1	6	2		2								
		1ターン	2	20	1	1	3								

Uターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)に搬送した場合

自損1

Jターン : ドクターヘリが基地病院(鹿児島市立病院)以外に搬送した場合

1ターン : ドクターヘリに収容せず、救急車での搬送により医療機関対応となった場合



※ 平成23年12月から鹿児島県ドクターヘリ運航開始

『救急車が到着するまで・・・この手で救える、あなたの命。』

Satsumasendai city Fire Dept.